

北小物語2018



平成30年12月 4日
平戸市立田平北小学校
学校便りNo. (67)
校長 曾川 和則

◇◇◇ 『いっしょ』『いっしょ』『いっしょ』 たゆみなく流れて清き「わが田平北小」 ◇◇◇

学校教育目標：「進んで学び、心豊かで、心身ともにたくましい児童の育成をめざす」

☆☆☆ 第67話：「師走：温かい心で今日もがんばる北っ子たち！」の巻 ☆☆☆



師走12月 心温まる人権の月!

セトモノとセトモノと
ぶつかりっこすると
すぐこわれちゃう
どちらかやわらかければ
だいじょうぶ
やわらかいところを
もちましょう



時のたつのは早いものですね。校長室のカレンダーも最後の一枚とな
ってしまいました。「師走12月」。いよいよ、今年もあとひと月です。
12月10日は「世界人権デー」です。『世界人権宣言』が1948年
(昭和23年)12月10日の第3回国際連合総会で採択されたこと
を記念して制定されました。12月は、世界中が、人間だれもがもつ
権利『人権』について考え、大切な『人権』を尊重する月なのです。
校舎玄関横の学校掲示板には、左のような詩があります。よくCM
でも耳にする相田みつをさんの詩です。この詩には続きがあります。

その続きとは・・・「そういうわたしは、いつもセトモノ」という言葉です。人の気持ちは、ときとして
ぶつかり合います。どちらかの気持ちが柔らかければ、壊れることなく大丈夫なのですが、柔らかい心
をもち、実践することはなかなか難しいものです。私自身も「セトモノ」であることを反省しながら、
この「師走12月＝人権の月」を考えて過ごしていきたいです。その先には、新たな年が待っています。

※ここでCM) 12月5日(水)14:05～体育館にて「北っ子の人権集会(BLOWSコンサート)」を開催します。保護者の皆様も自由にご参観ください。



花の種・苗を植えました!

平戸市が取り組む「花いっぱい運動」の一環としてパンジーやピオラ
ナデシコなどの花苗を学級園に植えています。2年生はいも畑を耕し、
小さな花の種を植えました。ここにも「人権の心」を詰め込んでいます。

ある学級の取組

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
「忘れ物が多い」ことが、この
学校の大きな課題です。その課題
に学級全員で果敢にチャレンジ!
「みんなできればできる!!」

